

第34回日本山岳修験学会

宝満山開創1350年

宝満山国史跡指定・首羅山遺跡国史跡指定記念

太宰府・宝満山学術大会



日本山岳修験学会・同第34回太宰府・宝満山学術大会実行委員会・九州国立博物館

第1日目

10月26日（土） 午後12時30分開始（午前11時30分より受付開始）
於 九州国立博物館 1階ミュージアムホール

◆開 会 式

(12:30 ~ 12:50)

◆基調講演「東アジアの中の大宰府をめぐる山岳信仰」

(12:50 ~ 13:40)

西谷 正 (九州大学名誉教授)



京都大学大学院修士課程修了。海の道むなかた館館長・英彦山調査指導委員会委員長・九州山岳霊場遺跡研究会会長など。前九州歴史資料館長・久山町首羅山遺跡調査指導委員会委員長。主な著・編書:『魏志倭人伝の考古学』(学生社)、『古代北東アジアの中の日本』(梓書院)、『東アジア考古学辞典』(東京堂出版)など。

◆公開シンポジウム テーマ「大宰府をめぐる山々と海彼」

(13:50 ~ 16:45)

【司 会】

森 弘子 (福岡県文化財保護審議会委員・博士(人間環境学)・日本山岳修験学会開催地担当理事)

【パネリスト】

須永 敬 (九州産業大学准教授) 「<海彼>を望む女神たち—日韓の山岳宗教と女神信仰—」



神奈川大学大学院歴史民俗資料科学研究科博士後期課程単位取得満期退学。博士(歴史民俗資料学)。岐阜市立女子短期大学国際文化学科准教授などを歴任。専門は民俗学。主な論文:「神功皇后を(聖母)として祀る信仰」『宗教研究』324、「日韓国境域の聖母神に関する一考察」『日本民俗学』324など。

山本 義孝 (袋井市歴史文化館主幹) 「脊振山系と肥前霊山の諸相」



別府大学史学科考古学専攻卒業。放送大学大学院文化科学研究科(日本文化論) 修了。学術修士。専門は宗教民俗学・考古学。特に神仏習合をテーマに山岳信仰と宗教者の関わりについて現地調査に基づいた研究を進めている。主な著書:『立山における山岳信仰遺跡の研究』(富山県立山博物館)など。

井形 進 (九州歴史資料館学芸員) 「山の神仏と海—北部九州と造形遺品に見る—」



九州大学文学部美学美術史専攻卒業。専門は仏教美術史。九州における信仰と造形の歴史について調査研究を進めている。平成15年(2003)「福岡平野と異風ある菩薩像—小田観音堂の千手観音立像を中心に—」で、第10回鹿島美術財団賞受賞。主な著書:『薩摩塔の時空 異形の石塔をさぐる』(花乱社)など。

伊藤 幸司 (山口県立大学准教授) 「首羅山・油山と東アジア」



九州大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程修了。博士(文学)。専門は日本中世史・海域アジア史で、特に前近代東アジア海域交流史、中世禅宗史、九州・山口地域史など。美術史分野の肖像画や室町水墨画にも関心を広げる。主な著書:『中世日本の外交と禅宗』(吉川弘文館)など。

【コメンテーター】

鈴木 正崇 (慶應義塾大学教授・文学博士・日本山岳修験学会会長)

長野 覺 (元駒澤大学教授・文学博士・日本山岳修験学会顧問)

◆第34回大会実行委員会・日本山岳修験学会役員合同会議及び日本山岳修験学会役員会

(17:15 ~ 19:30)

会場: 太宰府天満宮文華殿 本殿裏

第2日目

10月27日（日） 午前9時30分より
於 九州国立博物館ミュージアムホール

◆研究発表

(9:35～17:15)

一人当たり25分（発表20分、質疑応答5分）時間厳守

順	時間	氏名(所属)	発表タイトル
1	9:35～10:00	角田 武頼 (日本山岳修験学会)	山飾りのルーツ—相模と信濃を結ぶ甲斐の行事—
2	10:00～10:25	深瀬 央道 (比叡山文化研究所)	中座と前座—木曾御嶽信仰における御座儀礼について—
3	10:25～10:50	西村 敏也 (武蔵大学)	宝登山講に関する一考察
5分休憩			
4	10:55～11:20	時枝 務 (立正大学)	山頂祭祀と本朝十二銭
5	11:20～11:45	阪本 敏行 (和歌山大学)	十二世紀前半、熊野で何が起きたか—大峰修験との関わりの中で—
6	11:45～12:10	森田 清美 (日本山岳修験学会)	火の神となった空順法印
昼休み			
7	13:20～13:45	大田黒 司 (九州民俗学会)	天草下島における潜伏キリシタンの修験道への近接性
8	13:45～14:10	ラモット・シャルロット (慶應義塾大学)	福岡県篠栗四国霊場における現代修行活動
9	14:10～14:35	中山 和久 (人間総合科学大学)	北部九州の巡礼状況—篠栗霊場を中心として—
5分休憩			
10	14:40～15:05	岩本 教之 (添田町企画財政課)	「彦山小形」からみた英彦山の聖域観—レーザー実測調査からの視点—
11	15:05～15:30	知足 美加子 (九州大学)	3Dデータ化による修験道美術の再現—英彦山今熊野窟を中心に—
12	15:30～15:55	石橋 弘勝 (宝満山修験会)	150年ぶり—宝満山秋峯修行—
5分休憩			
13	16:00～16:25	山口 正博 (香蘭女子短期大学)	松会の柱松の発生
14	16:25～16:50	吉田 扶希子 (西南学院大学)	性空上人の伝承をめぐって—春振山と書寫山と四国と—
15	16:50～17:15	永松 敦 (宮崎公立大学)	阿蘇下野の狩と修験

◆総 会

(17:30～)

◆懇 親 会

(18:30～)

会場：太宰府天満宮余香殿 太宰府天満宮社務所2F

第3日目

10月28日（日） 午前8時より

◆巡 見

(8:00 ~ 17:00)

各コースとも8:00太宰府天満宮駐車場集合-8:30竈門神社正式参拝

Aコース（宝満山登山） * 健脚コース

8:50 竈門神社 出発 ⇨ 宝満山登拝（推定六所宝塔跡・一の鳥居・中宮跡・竈門岩・上宮・心蓮上人墓・座主跡・法城窟）15:30 下山 ⇨ 解散：バスにて16:30 福岡空港 ⇨ 17:00 J R博多駅到着予定

Bコース（若杉山・首羅山） * 軽登山コース

9:00 竈門神社駐車場出発 ⇨ 若杉山（太祖神社・篠栗霊場奥の院）⇨ 昼食 ⇨ 首羅山遺跡見学・登山 ⇨ 16:30 福岡空港 ⇨ 17:00 J R博多駅到着予定

Cコース（雷山・脊振山） * 散策コース

9:00 竈門神社駐車場 出発 ⇨ 雷山（千如寺にて本尊拝観・雷神社）⇨ 昼食：道の駅吉野ヶ里 ⇨ 中宮霊仙寺（霊仙寺跡・坊跡見学）⇨ 脊振神社（弁才天像特別拝観）⇨ 16:30 福岡空港 ⇨ 17:00 J R博多駅到着予定

Dコース（太宰府）* 散策コース

9:00 竈門神社駐車場出発-宇美八幡宮-四王寺山（大野城跡・三十三観音石仏・玄清法印塔・原山跡）⇨ 観世音寺 ⇨ 太宰府政庁跡 ⇨ 宝満山麓の遺跡 ⇨ 16:30 福岡空港 ⇨ 17:00 J R博多駅到着予定

